

西新宿七丁目町会  
青年部ニュース

No. 2

新年

あけまして

おめでと

ございます

年頭にあたり、各位のご多  
幸を、お祈り致します。

春を迎えることが出来ました。

本年は、ますます団結を強  
くし、親睦をはかり、町会発  
展のために、惜みないご協力  
をお願い致します。

青年部

新春を迎えて

部長 石川 慶太郎

みなさん  
明けまして、お目出度  
ございます。

昨年中は町会青年部の  
活動におしみなきご協  
力をいただき、厚く御礼申上  
げます。

青年部も二年生になり  
ました。今後三年生、四  
年生と積み重ねて、立派  
な青年部が成長するよう  
願ってやみません。

青年部の団結と繁栄は、  
みなさんの熱意と努力で、  
はじめて可能となるので  
あります。

又この青年部にたいし、  
町内の先輩方々より、大  
きな期待が寄せられてい  
るといっても、決して過  
言ではありません。

若い同志の皆さん、  
青年部が益々発展する  
ため、深く心をよせてい  
たゞきまして、今後とも  
ご尽力下さいますようお  
願います。

昨年は青年部が発足し  
たばかりで、思い切った  
活動も出来ませんでした。  
本年は新年度計画にそ  
って、はなはだ微力なが  
ら、部活動に尽したいと  
考えて居ります。

また役員の方々におか  
れましては、引き続き宣  
しくお願い致します。

末筆乍ら、部員各位の  
ご健康を祈念し、挨拶と  
いたします。

一月元旦

世話人 7B 近藤

日時 2月18日(日)19日(月)  
行先 小涌園新館泊  
箱根  
金 費 金 老万円  
以上

来る二月十八日、十九日、西新宿七丁目町会青年部同好会で、一泊旅行をすることになりました。部員の皆様の参加をお待ち致します。希望者は各ブロックの役員か、または7Bの近藤隆二(361)三二五一まで御連絡下さい。なお、会では毎月老千円の積立もしています。

お知らせ  
旅行同好会より

月日の立つのは早いものです。九月三十日を以って満一週年を迎えました。皆さんと同様よろこびに堪えない次第であります。これも皆様方の温いお力添えを頂き一人一人の御協力を得まして一週年を迎えられたのです。誠に有難く、厚く、深く御礼申上げる次第でございます。又町会長さん始め御来賓の方々にも、御多忙のところを御出席頂き、有難く御礼申上げたいと思います。尚町会各位の皆さんの御協力と御支援がなければ、この青年部の成長は出来得ないものと信じております。

一週年記念祝賀会において  
部長 石川 慶太郎

今後共青年部の活動が出来ますよう、格段の御厚情と御配慮を切にお願ひ致します。なお、成子天神社秋の大祭におきましては、十数年間も出されていなかった大神輿が、町会青年部の御協力を待ちまして、立派に渡御出来たことは、皆様の熱意の結晶の賜ものと思っております。重ねて厚く御礼申し上げます。青年部より祝賀会にさいし、町会各部長さん、各会長さん、御祝、祝辞等のご厚情をいただきました。また部員の方からも、御祝がありました。

保険衛生部長 鈴木松之助様  
渉外部部長 佐々木憲一様  
福祉厚生部長 鷲谷秀男様  
防犯部長 桜井一雄様  
広報部長 児安守様  
美化部長 佐藤知治様  
監事 富永利雄様  
同 小林英雄様  
新興会 奥田基一郎様  
柏会 小林秀雄様  
商友会 小林秀治様  
新栄会 佐奈礼次様  
仲通会 酒井藤一様  
新和会 若山正之様  
新宿区新聞 森田正広様  
小料理丸忠 平岡芳夫様  
同こま島 阿部アイ子様  
金丸泰明様  
小林秀治様  
永楽信 金庫様  
渋谷信 金庫様  
山形相 銀行様  
以上

総会式次

司会 浅井憲竜  
開会の辞 林一夫  
部長挨拶 石川慶太郎  
議長選出 小見山猛  
経過報告 笹生栄一  
決算報告 塚越泰三  
監査報告 会田友太郎  
事業計画案 荒井保次  
予算案 中村隆一  
質疑 桜井聖明  
閉会の辞 笹生栄一  
書記

祝賀会  
司会 齊藤満  
部長挨拶 石川慶太郎  
町会長挨拶 高須保  
来賓挨拶 奥田基一郎  
乾杯 山本豊吉  
中ジメ 小林英雄  
隠芸 全員以上

昭和四十七年度総会後記

5B 笹生 栄一

去る十月二十二日、かしわホールに於いて我が青年部誕生以来、順調な歩みを続けて初めての総会を開催出来ました事は部員の皆様共々喜ばしい事だと思います。定刻を少し過ぎた五時十五分、浅井総務の司会に寄って、開会が宣言されました。式次に従って林副部長の開会の辞、部長挨拶、石川部長のいつものながらの力強い熱の入った挨拶があり、今後の部の活動に対して部員各位の協力を希望し部の盛上りを求められました。ついで議長選出に移り部員の発言で司会者一任に任せました。

に決り、小見山君を選出議事の進行が一任されました。スムーズな進行によって事業経過報告、決算報告、監査報告、事業計画案、予算案(詳細はパンフレットで当日配布した)と部員各位の熱心な審議と役員の方々の努力で完全に近い草案が作製されていきましたのでスムーズに議決されました。質疑に入り二三人の方から質問がありました。部長、副部長の明解な答弁で全議事が終了。桜井副部長の閉会の辞で総会の幕がおりました。終了時五時五十分部員各位の協力に対して感謝申し上げます。以上

ご報告

この祝賀会に際して次の方々から御寄附を頂きました。

町会長 高須保様  
副町会長 山本豊吉様  
同 小林秀雄様  
総務部長 井西将夫様  
企画部長 津田五雄様  
交通部長 青木徳次様

| 総会及び祝賀会 決算報告 |            |        |
|--------------|------------|--------|
| 収入の部         | 参加申込金(52名) | 26,000 |
|              | 部より補助      | 66,450 |
|              | 合計         | 92,450 |
| 支出の部         | ビール、酒、コーラ  | 14,950 |
|              | 刺身 魚 孝     | 17,500 |
|              | カラ揚げ 鳥 佐野  | 17,500 |
|              | 焼鳥 おふくろ    | 10,500 |
|              | 赤飯 中村屋     | 24,500 |
|              | ハガキ、印刷代    | 7,500  |
|              | 合計         | 92,450 |

でしようか。  
試合終了後の集計が大変です。待っている人から見ればさぞかしまどろっこしい事でしょうが、関係者は必死です。上位はやはりキャリアがものを言ったのでしよう。しかし飛賞となると全員が気になり首を長くして覗き込みます。  
うまいければピタリと賞に入り、一番ずれた人達は「あのスペア」を取ってあげれば良かった、あの一本が倒れなければ自分飛賞がまわったのに、とまったくのにぎわいで。なんとか未知のものをやりとげられたのも関係者の方々の協力があつたればこそと感謝しております。  
この大会が大変評判良く、是非次回も行ってほ

しいと期待がよせられましたので、第二回目を引き続き計画した次第です。今度は家族の方も一緒に楽しもうという事になり、夫婦、親子、兄弟と色々なカップルの申込が多く有りました。  
人数は始めから八十名で締切る事にして居りました。準備は前回やっていただけにずっとらくでしたが、やはり時間通りに始められるか不安は同じです。  
家族ぐるみですので応援の人をまじえ前回以上に、にぎやかに出来ました。  
部員以外の女子や子供の賞は別に設ける事になりました。さすがに八十名となると集計が大変です。飛賞の方は一番ずれると終りの方迄影響し、

こまりました。  
これで二回行なわれた訳ですが、この次にはハッデを考えると、少し趣向をかえ多くの人達が楽しめるような大会が開ければと考えて居ります。良いアイディアが有りましたら役員迄お知らせ下さい。(新宿木工K)

☐おしらせ  
新年会をかねましたのボーリング大会をお知らせします。  
日時 一月二十一日(日)  
場所 東京フェアレインズ  
会費 金壹千五百円  
集合 五時 ボ大会  
引続き 新年会  
ほかに全員当る福引などを予定しています。  
詳細は別紙でご案内致します。  
以上

☐第二回ボーリング大会の成績です

|           |                                                                                    |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 総合の部      |                                                                                    |
| 優勝        | 深野恵一 五五四                                                                           |
| 二位        | 中田敏夫 五二一                                                                           |
| 三位        | 中村保信 五〇四                                                                           |
| 四位        | 中村弘 四九三                                                                            |
| 五位        | 桜井聖明 四八九                                                                           |
| 六位        | 近藤隆二 四七六                                                                           |
| 七位        | 赤塚盟治、中村隆一、塚越泰三、木村利男、尾沢孝宜、前波保、田辺達夫、中村幹子、上野通子、尾沢ルミ子、西山昭雄、石川時義、平田幸平、桜井典子、荒井保次、B賞 鈴木昭吉 |
| 女子、ジュニアの部 |                                                                                    |
| 優勝        | 深野恵一                                                                               |
| 二位        | 鈴木伸一郎                                                                              |
| 三位        | 近藤キヌ江                                                                              |
| 敢闘賞       | 池田幸江                                                                               |

第二回ボーリング大会の経過  
4 B 塚越泰三  
去る八月四日の当青部主催の、第二回ボーリング大会は、部員とその家族を交え、にぎやかに挙行されました。  
定刻の午後八時、一人の欠席者もなく、総勢八三名(部員五一名 家族三二名)の参加者が、にぎやかにスタート。文字通りの大会となつて、フロア、二一レーンを貸り切り熱戦展開。老若男女入り乱れて腕前を競い合いました。  
試合は、シニア、ジュニア、レディクラスの方々に各六〇点のハンデを与えた三ゲームトータルで行なわれ、結果は別掲の通り、その道に通じた

| 第2回ボーリング大会 決算報告 |         |
|-----------------|---------|
| 収入の部            |         |
| 参加申込金(83名)      | 99,600  |
| 部より補助           | 40,300  |
| 合計              | 139,900 |
| 支出の部            |         |
| 予約料             | 10,000  |
| ゲーム料            | 82,500  |
| トロフィー 賞品代       | 40,700  |
| コーラー            | 4,500   |
| 印刷、用紙代          | 1,800   |
| マデック、セロテープ等     | 400     |
| 合計              | 139,900 |

方々が上位を締めました。五位おきに飛賞がありましたので、下位の方々も結構楽しめました。  
ゲーム終了後、小林秀雄副町会長よりの挨拶、トロフィーや賞品の授与と滞りなく終了、大成功裡にこの大会も幕となりました。  
最後に、この大会に際し、小林副町会長、阿部アイ子さんから寄附を頂きました。深謝

第一。二回青年部ボーリング大会雑感  
6 B 深野一彦  
第一回ボーリング大会を一月二十八日と決定したものの、果してどの程度関心があるものやら、どの位人数が集まるであろうか、まったく未知のものでありました。  
青年部結成以来始めての大きな行事です。どの位の規模で出来るか、不安やら楽しみやらで毎日検討しました。  
とりあえず十五レーン申込んで見たものの、取り過ぎてしまったのではないか。  
点数は皆なつけられるであろうか、集計方法はと不安はつのるばかり、ですから六十名の申込がわかった時には予想以上

でうれしかった。  
いよいよ当日欠席者も少なく時間も予定通りに始められる事が出来たと胸をなでおろしたものです。気をもんだ割には皆な結構楽しそうにゲームを運んでいるようです。始めてボールを握る人、相対にキャリアのある人、それぞれに一喜一憂、これがこんなに迄ボーリングを普及させた原因かもしれません。  
隣り近所の付き合いのなくなりつつある昨今、以外に顔見知りの人かいるものだと感じました。こんな事でもしなかったら通りすがりの挨拶さえ忘れてしまうのではない

故郷じ

まん

桜井聖明

1 その1  
浅井さん、塚越さんと云う、読み書き達者な人に原稿用紙を渡されて、もう四ヶ月「口で云う程文章書けもせず」でほとほと困り果てて居る次第です。

さて、私も新宿の住人になって、もう十七年早いものです。もう田舎の友人より東京の知人の方が多くなり第二の故郷です。

私の生れ育った所は、「ソウデスケン」「ツカイサイ」と長門勇の云う岡山県北東部、津山盆地の中心小都市、津山市である。

昭和四年市制が敷かれ、鳥取、岡山、米子方面への分岐点、北に中国山脈、

南に吉備高原にはさまれ、東西約三十K、南北約十K、周辺部には弥生式住居跡や多くの古墳がある。其の中心地が津山である。

1 その2  
慶長八年森忠政が川中島から入村、十八万六千五百石を領し、津山城を築き城下町を開き、岡山県北部(美作地方)の行政上の中心都市として栄えたが、改易の為断絶、元禄十一年越前松平長矩十萬石の領地となり九代続いた。

世界百科事典より  
1 その3  
現在TBSテレビで朝昼放映して居る、美作の国吉井川と云うドラマが我が津山を舞台にしたものである。十月六日放映

で津山城が取こわしになったが、其の姿は、姫路城が白鷺城と云うのに対し津山城は、本丸、大手門、櫓門と全体の姿が鶴の姿に似て居ると云われ、鶴山城とも云う。

因みに池田侯の岡山城は真黒な城で鳥城と云われて居る。

現在でもそうだが、私の子供の頃は、家中で花見としゃれたものである。ござや、コンロ、鍋、かまを担ぎ上げ、松の段、藤の段、表千本、裏千本と春の酒宴、何万人と云う人の夜桜見物夜更まで賑なものである。

1 その4  
又吉井川の清流は清く澄み、朝から晩まで魚釣り水泳(古流神伝流)となつかしい思い出はつきない。

上流の奥津温泉郷あたりでは、今でも特別天然記念物の大山椒魚も生棲して居り、春は「わらび」「ぜんまい」、秋には松茸、柿、栗など、水よし、米よし、酒よし、人情なおよしのふる里である。

城下町だけあって、町名も魚町、紺屋町、寺町、鍛冶町と其の名の通り現在でも魚町は魚やさん、鍛冶町には鉄工所、寺町には大、小、何十と云うお寺さんばかりと昔の面影を残して居る。

1 その5  
昨年は七丁目町会でも十数年振りに、青年部の力で大御輿を担いで楽しい一日でしたが、故郷の徳守神社の秋祭は、一寸自慢出来るものである。奴行列を先頭に足軽、カミシモを着た大前行列

が続き、雌雄のあばれ獅子に沿道を埋めた見物人の中に飛び込む。  
大人達は、此の獅子に頭を咬まれると利口になると云って、泣きわめく子供の頭を出す。また獅子は着飾った娘さん達を追いつく。  
あばれ獅子の行くところ沿道の人並がゆれ、私も小さい頃震えて居たのを思い出す。

1 その6  
最後に日本三大御輿と云われる大御輿が約一五〇人位の若物達に担がれ東西約三軒の町中を練り歩く、又夜は各町内で山車(ダンジリ)を出す。  
此の山車が宮造の立派なもので竜の彫物で、夜は「カーバイト」で口から炎が出るようになって居り、子供達が三、四十

人位鈴なりになって乗り、鐘、太鼓をた々き、ソーヤレ、ジャンジャンジャン、ソーヤレ、ジャンジャンジャンと大変な賑やかさである。  
通りで山車に出会ったらさあ大変、お互に通じっこするので綱引の大人や若物達が立廻りをやる。通称「喧嘩だんじり」とも云う、六、七年前、此のため大勢の怪我人が出たと聞く。

また、神社裏手の原っぱには、毎年大サーカス団が訪れる。木下サーカス、黒須娘サーカス団等小屋丸太の組み立てや、天幕を張るのをあきもせず良く見て居たものだ。  
1 その7  
あゝ懐しいふる里、忙しい忙しさに追われて、なかなか帰郷出来ない昨今

だが、新幹線を利用すれば約五時間半の道乗りだ。一度帰って見ようかな、何はともあれ生れ故郷とは、良きに付け、悪しきに付け、想い出多い所、年甲斐にもなく感傷的になつて御免。とんだ故郷自慢になつてしまったので此の辺でお終いに致します。

最後に我が西新宿七丁目町会と青年部の今後の発展を願い、万才万才私も新宿に住む限り皆さんの御手伝い出来る丈するよう努力する覚悟である。(4B ステンレス 加工業)

編集部より  
各位のご意見、ご希望論文、作品、詩、和歌等のご投稿を、首を長くして待って居ります。

入部、退部のお知らせ

|     |       |    |
|-----|-------|----|
| 新加入 | 小竹由山夫 | 1B |
|     | 白井秀勝  | 1B |
|     | 小串喜代美 | 4B |
|     | 小笠原義夫 | 4B |
| 退部  | 鷲谷正子  | 5B |
|     | 松村幸一  | 2B |
|     | 小野勝世  | 2B |
|     | 鈴木雄二  | 4B |

スピーカー

ボーリング同好会が生れましたので、早めに申込み下さい。  
世話人 6B 深野

囲碁同好会を発足しようと思ひます。多数のご入会を待って居ります。初心者も歓迎いたします。申込は 4B 塚越 三六二・四七五六迄

青年部員協力  
もありあがる

## 夏休みラジオ体操会

期日 七月二十一日

八月二十日まで、

時間 早朝六時二十分

より六時四十分

青年部指導員

塚越 泰三

深野 一彦

石川 明宏

うとうとしい入梅が明けて、町会主催のラジオ体操会が柏木公園で行なわれた。町会から協力の要請があり、右の三名が月例役員会において、すいせんされた。

当町会では、初めてのケースであったため、参加人員等で非常に不安があった。

しかし、開催されてみると、町会役員、婦人部、

青年部と家族等が参加して、平均六、七〇名の人員となった。町会事業として成功であった。

(おはよう)を合い言葉に今年も開催することが決定された。

B 石川

## ◇ 報告 ◇

編集部

去る十一月二十二日夕刻、5B笹生氏次男の友宏君(小一)は、加丸屋横丁で交通事故に遭遇し、重傷を負い、烏山の病院で治療を受けた。

手術の経過も良好で、十二月十九日無事退院し、現在静養中です。

尚、一時は病状が悪化し、心配されたが、両親の手厚い看病により急回復した。全快を祈ります。

以、上

## 編集集

## 後記

たらしえて下さい。

☆お目出度ございます。月日のたつのは早いものです。青年部のおかげで、皆さん方大変若がえって来られました。うれしいです。

☆クイズ  
高いようで、高くなく、安いようで、安くないものは？  
答え、それは部費でした。

☆新年度の事業予定について、総会の時、別紙でお知らせしました。

☆47階のホテルを持ち上げて、東京湾のドまん中に投げ入れたら、何がでるでしょう。答え、それはワ(和)でした。

☆投稿のふるさと自慢によって、第二号が立派なものとなりました。

☆旅行会、津山などアナバではありませんか？

☆総会の時、ハイキングの希望がありました。

☆部員各位のご協力で、本号が発行できました。御礼申し上げます。

1B 浅井

盲言多謝。

発行 西新宿七丁目町会青年部  
編集 町会青年部総務部